

Le follet, journal du grand monde, fashion, polite literature, beaux arts etc. — [English ed.] (ル・フォレ)

Paris : [s.n.], 1846—1867

Hiler p. 319 Colas 1083—1086 Lipper. 4611—4612



1848年 A. トゥードゥーズ画

のロール・コラン (Laure Colin 1827—1878) が当たっているので、気品ある様式的な統一がみられる点でも、他誌を圧倒している。トゥードゥーズは、とりわけ観劇服や夜会服の場景の描出に優れ、本誌でも高潮期のプレートは、ほとんど彼女の作品で占められている。彼女は画家で石版画家のアレクサンドル＝マリー・コラン (Alexandre-Marie Colin 1798—1875) の娘で、有名なモード画家三姉妹のうちの次女であり、最も長く、しかも、少なくとも20誌にわたって仕事をした。なかでも一番力を注いだのは「ル・フォレ」であり、次いで「マガザン・デ・ドゥモワゼル (Magasin des demoiselles)」誌及び「ラ・モード・イリュストレ (La mode illustrée)」誌である。

本文の最初はモード紹介、続いてプレートの解説、次には連載ものの小説と幾人かの随筆や詩などに当てられている。

(石山 彰)

〔文化女子大学図書館蔵 西洋服飾ブック・コレクション〕より転載